7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、 中心市街地特例通訳案内士育成等事業その他の経済活力の向上のための事業及び措置に 関する事項

[1] 商業の活性化の必要性

(1) 現状分析

中心市街地の商業環境は、大規模小売店舗1店舗を核に中心市街地の骨格となる 国道 119 号沿道、JR今市駅と東武下今市駅を結ぶ幹線道路沿道に商店会が形成 されているが、中心市街地の商店数、従業員数、年間小売販売額、売場面積はいず れも減少している。

また、商業経営者の高齢化、後継者などの不在から、旧基本計画策定時(平成 11年度)に5組織あった商店会は3組織にまで減少し、商業環境の疲弊が見られ る。

中心市街地の大規模小売店舗であるショッピングセンター日光では、一部フロア に公共施設である市民サービスセンターや地域子育て支援センターが入り、中心市 街地の買い物・生活支援サービス拠点として機能している。

(2) 商業の活性化の必要性

中心市街地の課題の1つとして、衰退しつつある商店街の再生が重要となるが、これまでのような商業機能を集積させるのではなく、日常の生活支援サービスを含めた新たな機能導入により、地域住民はじめとする方々が日常的に足を運ぶ環境づくりが必要である。

また、歴史資源が豊富にあるという地域特性も活用し、市民の散策・憩いの充実、お祭りやイベントなど、様々な方が係りを持った取組みを創出することによる賑わいづくりも必要である。

(3) フォローアップの考え方

計画期間の各年度に各事業の進捗状況を調査し、状況に応じて事業の改善措置を講じる。また、計画期間の最終年度に、再度進捗状況を調査し、中心市街地活性化の効果を実証する。

「て」 六年5年3年本すいご古

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

事業名、 内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ 及び必要性	支援措置の内 容 及び実施時 期	その他の事項
〇小辺商整 〇民に心のづ事 〇 半倉整業備 内間よ市集く業1、実 26名町備施事 容事る街客り区37 施~26日・設業 者中内点 ポーカー	(株) オア 市	中心では、大きな、、大きな、、大きな、、大きな、、大きな、、大きな、、大きな、、大きな	特市力画大 民地上経定 民地上経定 日経事済定 H26	商まく業市活事店ちり(街性業)の事心地化

(4) ①恥んし仕)のしに入]及]日旦ツノフ、恥んし仕)のした[7]7]1日旦に因せてです不

事業名、 内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ 及び必要性	支援措置の内容 及び実施時期	その他 の事項
〇小辺商整再 〇民に心のづ事 〇	(株) オア ウ 市	中心市街では、	〇 商く市事 〇 特市力画大 技容街事地) 施6 民地上経認 置 ち中性 期 間経事済定 の づ心化 心活計業	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業該当なし

(以) 下心中因地以归且心气只了"0(以心以太)及旧巴气肉烂了"0节木

(9) 0.1	- 121 - D - D - D - I - T	心に見りるしい心の人派に直に因足りもす	- >/<	
事業名、			支援措置の	その他の
内容及び	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	内容及び実	事項
実施時期			施時期	
〇事業名	㈱オアシ	空き店舗を活用して高齢者対策、賑わい	〇支援措置	
プラチナ	ス今市	創出、市内産業支援を行なう。	の内容	
ホームい	日光市	これは、目標2「誰もが安心して暮らす	ふるさと雇用	
まいち事		ための生活サービス・生活環境の享受と	再生事業、緊	
業		商業の活性化」の達成に必要である。	急雇用創出事	
		現況	業	
〇内容				
ふるさと雇			〇実施時期	
用再生事		200	ふるさと雇用	
業、緊急雇		PSPS SERVICE STREET	再生事業 H21	
用創出事業		Maria	~H23、緊急雇	
を活用した			用創出事業	
空き店舗対			H24	
策。				
〇実施時期				
H21∼H25				

(す/ 白い人汲がないしい心いず木

()	11273 150 C	** ID ** 1.71		
事業名、 内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国 支 が 措 容 施 期	その他の事項
● 事業名 小辺た路 まの お整ま の お整ま は なる は り り り り り り り り り り り り り り り り り り	(株)オアシス今市	地権者をはじめとする民間事業者による中心市街地の回遊・集客拠点づくりを行う。その拠点のたまも小路整備は、商店街の空き店舗を利用し、戦後、昭和 20年~30年代の街のイメージの裏通りを再現し、にぎわいを創出する。	○支援措置 の内容 単独事業 ○実施時期 H23~27	
〇 内間よお 市集り の 事 で まの まの まの まの まの まの まの まの まの まの		これは、目標 1 「歴史・自然・文化を生かしたまちづくりによる交流人口増」及び目標 2 「誰もが安心して暮らすための生活サービス・生活環境の享受と商業の活性化」の達成に必要である。		
〇空対 〇空情化舗グ新のう 〇 業き策 内き報とマを規支。 実123~ 第123~ 第123	日光商工会議所 (株)オア市	空き店舗の情報カルテ化により、利用希望者と空き店舗提供者とのマッチングを行い、新規出店者の支援を行う。これは、目標2「誰もが安心して暮らすための生活サービス・生活環境の享受と商業の活性化」の達成に必要である。	〇支援措置 の内事業 〇実施時期 H23~	

〇中地ア 〇中内向けテカ策実 〇中地ア 〇中内向けテカ策実 名市策 容市回にボアもアす 施~ H26~ H26~ 期 地性向ン協散を 期	歩なづ員会くち委	観光ボランティアの育成の一環として、 市内の歴史ボランティア等と協力して、 中心市街地散策ツアーを企画して、中心 市街地の魅力を再確認してもらう。 これは、目標1「歴史・自然資源等を生 かしたまちづくりによる交流人口増」の 達成に必要である。	〇支援措置 の内事業 〇実施時期 H26~	
〇シンザル用 〇シグ光き活討 〇	(株) オスラース 大田 本名	(株)オアシス今市、民間事業者が協働でショッピングプラザ日光ビルの空きフロアの有効活用を図る。これは、目標2「誰もが安心して暮らすための生活サービス・生活環境の享受と商業の活性化」の達成に必要である。	〇支援措置 の内事 単独事時 H23~	

O == 4114 ==	1. 1.81 .		0 + 12 11 22	
〇事業名	にぎわい		〇支援措置	
日光そば	のあるま	全国規模の大会(全日本手打ちそば早食	の内容	
まつり関	ちづくり	い選手権)の継続実施を始め、各種団体	単独事業	
連事業	研究会、	との連携のもと、日光そばを題材とした	○中####	
	今市手打		〇実施時期 H19~	
〇内容			піу∼	
中心市街地	ちそばの			
の賑わい創	会、他	かしたまちづくりによる交流人口増」の		
出に向けた		達成に必要である。		
販促イベン		現況		
F 。				
〇実施時期			7	
H19∼				
))) <u>,</u>	
〇事業名	にぎわい	地域住民と商業者が交流を深める販促イ	〇支援措置	
六斎市の	のあるま		の内容	
開催			単独事業	
がほ	ちづくり	アクセサリー、手打ちそばなどが軒を並		
〇内容	研究会	べるテント市を開催する。	〇実施時期	
中心市街地		これは、目標2「誰もが安心して暮らす	H17 ∼	
の賑わい創		ための生活サービス・生活環境の享受と		
出に向けた		商業の活性化」の達成に必要である。		
販促イベン		現況		
١.		55.71		
〇実施時期				
H17~				
〇事業名	今市おか	栃木県の伝統郷土料理「しもつかれ」を	〇支援措置	
全日本し	みさん会	全国に発信するともに、中心市街地の全	の内容	
もつかれ		国規模の販促イベントを継続実施する。	単独事業	
コンテス		これは、目標2「誰もが安心して暮らす	○中共吐 型	
 		ための生活サービス・生活環境の享受と	〇実施時期 H12~	
			п12~	
〇内容		商業の活性化」の達成に必要である。 現況		
中心市街地		- 5.7.1 		
の賑わい創				
出に向けた				
販促イベン				
ト。				
O === +===				
〇実施時期				
H12~				

〇各屋事 〇中の出販ト〇 出販ト〇事町台業 内心賑に促。実H21~名会復 容市わ向イ 施~の活 地創たン 期	納涼祭会	これきた屋台を、今市納京祭の一環とともを、今市納京祭の一環とともを、本屋台を、花屋台の引き回しを復活させる。これは、目標2「注まが安心しての達成に必要である。 現況	〇 単 〇 大の事 時 と と と と と と と と と と と と と と と と と と	
〇日展 〇市の光種"れぶ創〇 事光事 内内児市芸見て"出実 名美業 地がの術""会る時 127~ 127~ 127~	日光市	市内各地域の児童が日光市内の各種芸術を"見て""触れて""学ぶ"機会を創出する。中心市街地では、彫刻(野外)を対象にふれあいツアーを実施するとともに、図録風の作品マップを作成し、中心市街地及び日光市内の芸術関連の情報発信ツールとして活用する。これは、目標1「歴史・自然資源等を生かしたまちづくりによる交流人口増」の達成に必要である。	○支援措置 の内容 単独事業 ○実施時期 H27~	
O 日 シュ業 〇 各 テ成ワり 名 コ ル 成 容 ボ ア ネ ク を ボ ア ネ ク き の き の り の り り の り の り の り の り の り り の り	日光市 田光市 田光	日光商工会議所が実施する「日光検定」に合格した方を対象に日光市がコンシェルジュを育成し、観光情報館を拠点に民間ボランティアによる歴史資源めぐりなどの散策ルート・解説等の企画や日光市全体の観光ネットワークづくりを構築する。これは、目標1歴史・自然資源等を生かしたまちづくりによる交流人口増」の達成に必要である。	○支援措置 の内容 単独事業 ○実施時期 H27~	

		<u>, </u>	T	
〇事業名	日光市	日光市で実施されたフォトコンテストの	〇支援措置	
市民ギャ		入賞作品は約600点あるが、展示するの	の内容	
ラリー展		は前年の入賞作品が多く、過去のものは	単独事業	
一示施設の				
		ほとんど展示していない。また、作品の	〇実施時期	
整備		保管上の問題もある。そこで、これらの	H27 ∼	
		財産を有効活用し、より多くの市民に見		
〇内容		てもらうため、空き店舗等活用し、ギャ		
市民等が応		ラリー及び保管・管理できる施設を整備		
募した日光				
市フォトコンテスト		する。		
の常設ギャ		│これは、目標1「歴史・自然資源等を生		
ラリーを設		かしたまちづくりによる交流人口増」の		
置する。		 達成に必要である。		
〇実施時期				
H27∼				
〇事業名	フラワー		〇支援措置	
しもつか	ズプラザ	全日本コンテストの優勝者の称号「しも	の内容	
れ鉄人の	商店街振	つかれ鉄人」を商標登録し、鉄人の料理	単独事業	
商標登録	興組合	を商品化し、中心商店街の販促アイテム	O #15-1 "-	
及び関連			〇実施時期	
	今市おか		H22∼	
事業	みさん会	これは、目標2「誰もが安心して暮らす		
		ための生活サービス・生活環境の享受と		
〇内容		商業の活性化」の達成に必要である。		
全日本しも				
つかれコン				
テスト優勝				
者の称号				
(しもつか				
れ鉄人)を				
商標登録す				
るととも				
に、鉄人の				
料理を商品				
化する。				
〇実施時期				
H22~			O + 144 H P	
〇事業名	日光商工	日光水物語事業の一環として、市内で生	〇支援措置	
日光水物	会議所	産した天然氷の販売戦略として、中心市	の内容	
語事業		街地内の天然氷取扱い店、飲食店と連携	単独事業	
日光天然		して、取扱い店マップの作成を行うとと	○宝坛哇坦	
氷販売促		もに、それを広く周知させるための情報	〇実施時期 H27~	
進戦略			п∠/~	
		発信を図る。		
〇内容 中心市街地		これは、目標2「歴史・自然・文化を生		
		かしたまちづくりによる交流人口増」の		
内の日光天 然氷を取扱		達成に必要である。		
然水を収扱 っている店				
っている店 舗のマップ				
舗のマップ				
をつくり巾 場拡大を図				
场払人で凶				
│ る。 │ 〇実施時期				
○美胞時期 H27~		The second secon		
1121~				

〇事業名 (仮人材の (仮人研究の の発足 の内の市街地	中心市街 地活性化 協議会	中心市街地内で起業を目指す若者の育成 の一環として、地元商店街、自治会、日 光市、商工会議所、学識経験者等で構成 する研究会を発足し、商店街でのお店起 業への支援、事業の相談など新たな店舗 を構えたい若者の人材を育成していく。 これは、目標2「誰もが安心して暮ら	○支援措置 の内容 研修事業(全 国商店街支 援センター) ○実施時期 H23~	
内舗後等決新でえち人のの継ののた起るを材空増者課たに業若「」き加不題め地を者地とき、足解、域考た域し店、足解、域考た域し		すための生活サービス・生活環境の享受と商業の活性化」の達成に必要である。		
て地域一丸 となり、支 援する。 〇実施時期 H23~	今市商店	中心市街地の地域資源である酒蔵や味噌	〇支援措置	
今市宿 「新酒と 食の見本 市」	会連合会 青年部	の醸造蔵を活用し、地域で製造される酒 や味噌を、食をからめてPRする。また、 これらの施設を活用した蔵めぐりツアー 等を企画し、中心市街地への集客力を高	の内容 単独事業 〇実施時期 H22~	
〇内容 中心市街地 に残る、噌の 蔵や味である 醸造蔵を活		める。 これは、目標2「誰もが安心して暮らす ための生活サービス・生活環境の享受と 商業の活性化」の達成に必要である。		
用でやRに向付ぐをる〇しつ味と、上けり企。実しのは遊結蔵ア画 時にるツー 明		現況		
H22∼				

〇事業名 日光商工 中心市街地をはじめ市内の消費者の購買 〇支援措置 の内容 日光とく 会議所 意欲を高めるために、プレミア付商品券 単独事業 とく商品 を発行する。 券事業 これは、目標2「誰もが安心して暮らす 〇実施時期 ための生活サービス・生活環境の享受と H21~ 〇内容 商業の活性化」の達成に必要である。 中心市街地 実施例(ポスター) をはじめと する市内で 利用できる プレミア付 商品券の発 行により、 消費者の購 買意欲を高 める。 **第元周回 22年11月1日 ≈23年1月31日まで 〒■ 第 10月23日 金 ・ 24日 日 ∞ 2日間** 〇実施時期 H21~ 総額・300万円相当の 賞品が当たるお楽しみ抽選券付 32型液晶テレビ ●電動自転車 ● 羽毛布団セット 筋災セット ● フードタウン日光結め合わせセット ★期前日時 平成23年2月11日(祝日) 11:00~ 有効期限は (両方の券共に) ₹1月31日まで 支 ・ 日光商工金護所令市事務所 ☆30-1171 ●足 尾 町 商 工 金 ☆93-2267 ・ 日光商工金護所合工等務所 ☆50-1171 ● 格式会社オアシス今市 ☆50-1120 ・ 日光商工金護所協議所 ②70-1171 ● ブラナナホームルました ②25-3021 ・ 日本の主義研究を開催していまった。 ○事業名 〇支援措置 フラワー 国道 119 号沿道の中心商店街において、 商店街景 の内容 ズプラザ 既存アーケードの撤去後、各店のファサ 単独事業 観形成整 商店街振 ード及び街路灯の整備を行う。 備事業 興組合 ファサード整備に際しては、景観形成ガ 〇実施時期 イドラインに基づいて行う。 H26 〇内容 これは、目標1「歴史・自然資源等を生 既存アーケ かしたまちづくりによる交流人口増」及 ードを撤去 び目標2「誰もが安心して暮らすための 後、景観形 成ガイドラ 生活サービス・生活環境の享受と商業の インに基づ 活性化」の達成に必要である。 き、ファサ ード及び街 路灯の整備 を行う。 事業区域

483m

〇実施時期 H23~26